

# せつ かい すい 石灰水の作り方と注意点

## 石灰水の作り方

石灰水採水びんを使うことで、強アルカリの消石灰に触れる機会を減らし、安全で効率的に石灰水を準備できる。

### ①びんに消石灰を入れる

・消石灰の量の目安

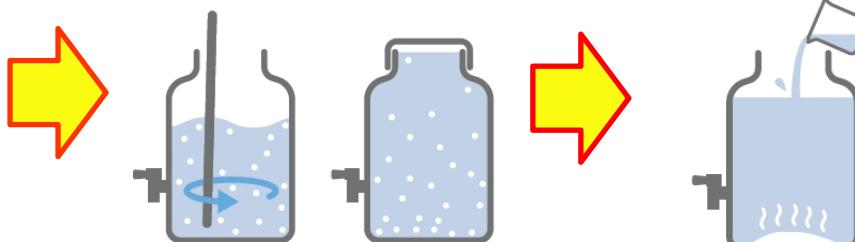
びんのサイズ	消石灰の量
5L	約 25g
10L	約 50g
20L	約 100g

消石灰の水への溶解度：1.7g/1L(25°C)  
上記は飽和量の3倍程度入れる計算

飽和量よりも多く消石灰を入れるのがポイント

### ②水を入れてよくかき混ぜたあと、水を追加してふたを閉める

### ③2日～3日おいて液が透明になつたら、石灰水が完成



液が外気に触れないように、容器を液で満たし、ふたをしっかり閉める

しばらくは水を足すだけで石灰水の補充ができる



## 石灰水の取り扱い上の注意点

### ○ 危険性についての指導

石灰水は消石灰の水溶液で、**強アルカリ性の液体**である。強アルカリ性の液体はタンパク質を溶かすため、皮膚に触れたときに**化学やけどを引き起こしたり**、眼に入ったときに**粘膜を傷つけて失明したりする危険**がある。  
児童・生徒には、注意が必要な液体であることを事前に伝え、使用するときに**直接手で触れないこと**、**安全眼鏡を着用すること**を指導する。万が一の事故に備え、**消石灰のSDS(安全データシート)**を準備しておくとよい。

### ○ 皮膚についての対処

ヌルヌルした感覚がなくなるまで、流水で十分洗い流す。**痛みや赤みが引かない場合は、医師の診断を受ける。**

### ○ 眼に入ったときの対処

**流水で十分洗い流し、すぐに医師の診察を受ける。**



下口びんと間違えないように注意。  
上澄み液をとるために、口の位置が下口びんよりも上側にある



理科教育を支援する  
公益社団法人 日本理科教育振興協会

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>